

第3回 政策企画会議 会議概要

開催日	2025年3月28日（金曜日）
議 題	令和7年度の区政運営について
担当部署	企画部企画課

事案の概要

- 令和7年度の区政運営の考え方及び区政運営一年の流れ（PDCAサイクル）について、確認する。
（確認事項）
- ・ 庁内周知（依命通達）の内容
 - ・ 区政運営一年の流れについて

今後の方向性・結論

- 上記確認事項について了承し、令和7年度の区政運営について決定する。
また、拡大部長会にて各部長に周知し、各部長あてに依命通達を行う。

各部（次・局・室）長 様

副区長 青山 敬一郎

令和7年度の区政運営について（依命通達）

区の目標と成果による区政運営は、すべての行政活動の基本方針であり、区の全ての資源を基本目標の実現に最も適する方法により管理し、活用することを原則としている。このことから、区政の基本指針である中野区基本構想の「つながる はじまる なかの」の理念のもと、基本構想で掲げるまちの姿（基本目標）の実現を目指し、政策－施策－事業（政策体系）からなる中野区基本計画を基に、区政運営を進めている。

令和7年度は、現在の基本構想と基本計画を策定してから5年目となる。基本構想の実現に向けて、基本計画及び実施計画に定める取組を着実に推進していくとともに、次期基本計画の策定に向けた検討を進めていく。

各部においては、下記に掲げる方針を基に、実施計画の施策の展開を視野に入れながら、令和7年度の部の目標及び目標の実現に向けた経営戦略を定め、職員と共有して執行体制の整備を図りたい。

この旨、命により通達する。

記

1 区を取り巻く様々な情勢を捉える

（1）経済状況を踏まえた対応

消費者物価指数が継続的に上昇している状況で、名目賃金が増加しても、実質賃金が増加するかは、物価次第という状況が続いている。今後も社会経済状況を注視し、区民が豊かさを実感できるよう、区民生活を守るために必要な対策を講じていく必要がある。

（2）更なるDXの推進

生成AIツールを活用した業務効率の向上に取り組んできたほか、多機能

ユニファイド・コミュニケーションツール「Microsoft 365」の活用や、職員のBYOD、テレワークの拡充などにより、働き方改革を進めてきたところであるが、引き続き生成AIの活用を進め、今後、更なる業務の効率化や住民サービスの向上につなげていく。

（３）中野の未来を担う人材の育成

予測できない変化やイノベーションが次々と起こる現在の社会経済情勢において、区民ニーズや課題を的確に捉え、適時に効果的な政策を実行するためには、職員の育成が重要である。人的資源の側面から、基本構想の実現に向け、着実に取組を進めていくために、職員の実務能力や専門能力のほか、デジタルスキルや、コミュニケーション能力、ファシリテーション能力といったヒューマンスキルを向上させるとともに、地域に飛び出すことの意義や、改善志向、EBPM、サービスデザイン思考を職員に浸透させることにより、多様な地域課題の解決に向けて積極的かつ主体的に先進的な政策形成ができる職員の育成を進める必要がある。また、優秀な人材を中野区の職員として着実に確保していくためには、中野区の職務の魅力を高め、伝えていく工夫が必要である。

2 子育て先進区の実現に向けて

安心して子どもを産み、育てられる環境をつくり、子どもたちが安心して遊び、学び、健やかに育っていくことができるように「子育て先進区」の実現に向けて、取組を進めていく。

（主な取組）

- ア 子どもの意見表明と政策提言の推進
- イ 妊娠から出産、子育てまでの切れ目ない支援の充実
- ウ 生活が困難な状況にある子どもと家庭への支援
- エ 子どもたちの居場所の充実
- オ 教育における地域連携や不登校対策の充実
- カ 子育て支援策の充実

3 地域包括ケア体制の実現に向けて

誰もが住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けていくことができるように、区民や関係団体、事業者等と連携し、一体的かつ重層的な支援を行うことができる体制づくりや取組を進めていく。

（主な取組）

- ア スマートウエルネスシティの理念を踏まえた健康づくりの促進
- イ 相談支援体制の充実

- ウ 孤独・孤立対策
- エ 障害児支援体制の充実
- オ 障害者スポーツへの理解の促進
- カ 地域コミュニティの形成の推進

4 活力ある持続可能なまちの実現に向けて

各地区のまちづくりによる都市基盤の創出や再生とあわせて、環境・経済・社会を総合的に発展させ、相乗効果を生み出すことにより、活力ある持続可能なまちを創っていく。

(主な取組)

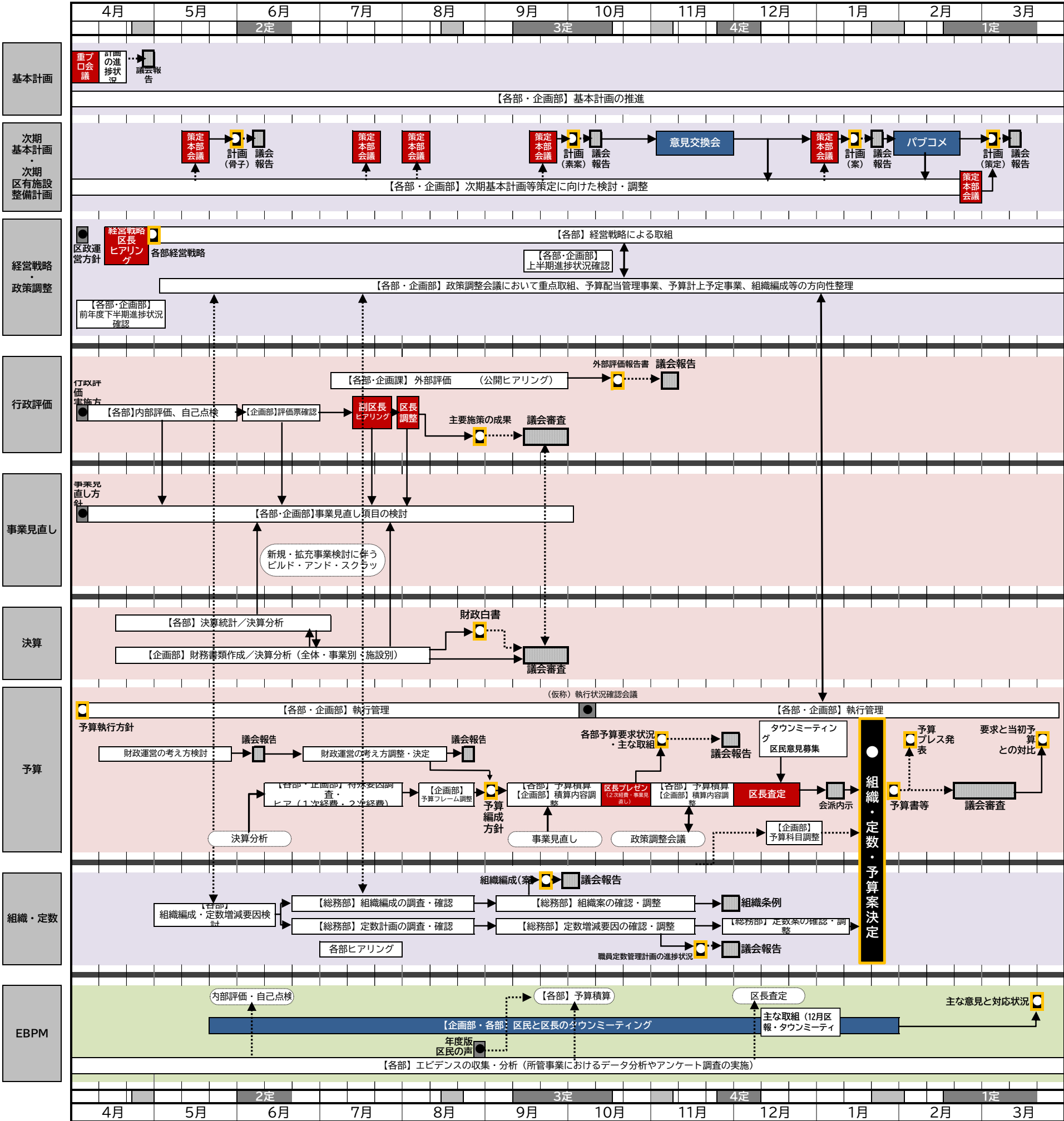
- ア 区内事業者の経営支援
- イ デジタル地域通貨事業の拡充による区内経済・産業の活性化
- ウ 文化・芸術に親しめる環境づくり
- エ 魅力的なシティプロモーション事業の展開
- オ 中野駅周辺まちづくり
- カ 西武新宿線沿線まちづくり
- キ 防災まちづくりの推進
- ク 再生可能エネルギーや省エネルギー機器の導入補助の拡充

5 区政運営一年の流れ

令和7年度の区政運営一年の流れ（PDCAサイクル）は、別添のとおりとする。持続可能な区政運営に向けては、PDCAサイクルを有機的に機能させることが必要である。各部においては、主体的に、経営戦略に基づき目標達成に向けた取組を戦略的に進めるとともに、事業の評価と見直し・改善に積極的に取り組むこと。また、令和8年度に向けた新規・拡充事業の検討にあたっては、ビルド・アンド・スクラップを徹底し、施策の優先度に基づく経営資源の配分や執行方法の改善につなげること。

令和7(2025)年度 区政運営一年の流れ(PDCAサイクル)

令和7年(2025年)3月28日
政策企画会議資料



(凡例) 成果物(公表を前提) 成果物(主に内部) 区長調整等 区民参加 議会 作業等 再掲 作業手順 因果関係・相関関係